

蘭小学校が快学

# 総理大臣賞受賞



越冬させました。降雪が多かったため心配したそうですが、地元の木工ろくろでお碗を作る様子を赤・白・青・黄の花で見事に表現した花壇は、厳しい寒さにも負けず花開きました。

6月13日に安曇野市で表彰式が行われ、花壇を中心になって管理してきた5年生4名が出席し、表彰を受けました。

蘭小学校では、「ふるさと学習」の中で平成16年度から学校の花壇づくりに取り組んできました。

今回、フラワー・ブラボー・コンクール（県、県教育委員会、中日新聞社主催）で、「回れ、木工ろくろ」をテーマに蘭小学校5年生が中心になって手入れしてきた花壇が、参加校72校の中から特別賞の総理大臣賞に輝きました。

この花壇を製作するにあたり、昨年の秋からパンジーなどの花の種を播いて準備し、

残念ながら、春花壇は花の時期が終わり整備されてしまいました。現在は秋花壇の製作に取り掛かっています。秋花壇もきつと素晴らしい花壇になることでしょう。

できあがった花壇は町民のみならず、に公開していますので、ぜひ蘭小学校を訪れて觀賞していただきたいと思ひます。



## 写真でみる できごと

元気で過ごすために

# 介護予防 いきいき教室開催

5月22日（月）

広瀬分館

において、地域にある食材を使つたちらし寿司を中心として、バランスを考えた献立を食生活改善推進協議会の皆さんとともにみんなで調理し、食事を開催しました。

【参加者24名】



5月29日（月）

蘭分館において、「一口の中の話」と題した水野園科医院水野優先生の講話を開催しました。

【参加者34名】



平成18年4月から介護保険法改正により、元気でいきいきと過ごしていただくための介護予防事業として、各地区で65歳以上の方を対象に「いきいき教室」が企画・開催されています。

町内で初めて開催された広瀬地区、蘭地区の様子をお知らせします。

今後は、町内各地ごとに企画会議を行います。

チラシや広報無線でお知らせしますので、お誘いあつてお出かけください。

未来も緑豊かな地であるように

## 植樹祭開催

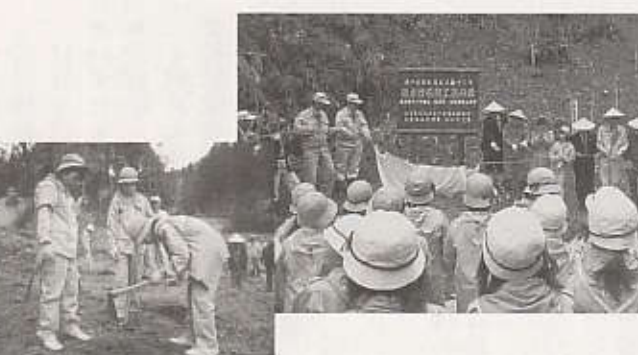


♥ハート♥の形に植樹したよ!

さわやかな天候の中で、平成18年度の本曾森林管理署南木曾支署と南木曾町の合同植樹祭が5月26日(金)に吾妻地区漆畑地籍(南蘭国有林609林班い小班)で実施されました。また、今回、植樹祭に合わせて「南木曾伝統工芸の森」の協定に調印をしました。

この「南木曾伝統工芸の森」の協定は、地域伝統文化を後世へ継承するため、自ら森林を守り育てて行くこととする機会を背景に、林野庁の「木の文化を支える森づくり」事業の一環として「南木曾伝統工芸の森育成協議会(会長・南木曾町長)」と「本曾森林管理署南木曾支署」で森林整備等の協定を締結するものです。

当日は、今回の調印などの関係で中部森林管理局長さんに参加をいただいたほか、伝統工芸の「南木曾ろくろ工芸協同組合」、「蘭桧笠生産協同組合」、「南木曾木材工業協同組合」の関係者など大勢の参加をいただく中で実施できました。



植樹では、ろくろ細工などの伝統工芸の材料となるトチノキやケヤキのほか、町花のミツバツツジ、花街道づくりのハナモモなど約400本を植樹しました。このハナモモは、植樹会場が国道256号沿線ということから「花桃の会」から提供いただきました。



## 春の褒章

# 古根丈弘さん 藍綬褒章を受章

古根丈弘さん(読書上の原)が、永年にわたる国勢調査員としての功績を認められ、4月29日付けをもって藍綬褒章を受章されました。



5月17日、褒章を伝達され、皇居において天皇陛下の拝謁を賜る光栄に浴しました。

また、後日6月1日に古根さんから、「役場の皆様、地域の皆様のおかげで調査を続けることができた事を感謝申し上げます。大変お世話になりました。ありがとうございます。」と、町へ多額のご寄付をいただきました。福祉事業に使用させていただきます。